



アイルランド政府産業開発庁ニュースレター

IDA Ireland | Invest in extraordinary

2026年 6月号

フォローする

特集



Vodafone Ireland、ダブリン中心部への本社移転に伴い、新たに3億6,000万ユーロの投資を発表

Vodafone Irelandは、アイルランドへの長期的な取り組みを強化するため、総額3億6,000万ユーロの追加投資を発表しました。モバイルネットワークに2億ユーロ、デジタル・IT分野に1億6,000万ユーロを2030年までに投資します。また、ダブリン中心部のセント・スティーブンス・グリーンに新本社を開設する予定です。

[続きを読む](#)



IBM、アイルランド進出70周年を記念し、学术界向けに数百万ユーロ規模の教育イニシアティブを発表

IBMはアイルランドでの事業開始70周年を記念し、総額1,150万ユーロ相当の技術システムを主要大学へ提供すると発表しました。この中には最新のIBM z17メインフレームが含まれ、SETUに設置される予定です。学生は、実務環境に基づく環境でコンピュータサイエンスやAI、サイバーセキュリティなどの実践的なスキルを習得できます。

[続きを読む](#)



Boston Scientific、ゴールウェイ拠点のR&D機能拡充に7500万ユーロの投資を発表

Boston Scientificはゴールウェイ拠点に7,500万ユーロを投資し、R&D機能を拡充することを発表しました。アイルランド政府の支援を受け、次世代心血管医療技術の設計・開発・試験を担う専用実験室を新設。これにより、構造的心疾患、心血管、内視鏡分野の重点プログラムに加え、心不全や腎神経遮断技術など新興分野の研究開発も強化し、同拠点のグローバルイノベーション拠点としての役割を高める計画です。

➤ [続きを読む](#)

AstraZeneca、ダブリンに原薬製造の新工場開設を発表

英製薬大手のアストラゼネカが、ダブリンの複合施設内に3億6,000万ドルを投じた次世代型製造工場を正式に開設しました。同施設は高度な自動化やAI技術を導入し、がん領域などの革新的な新薬開発を加速させるグローバルな戦略拠点となります。アイルランドのライフサイエンス分野における高い技術力と専門人材の集積を、改めて証明する一歩となりました。

➤ [続きを読む](#)



業界ニュース

☑ [Rippling、ダブリンに新社屋を開設、150人の新規雇用を発表](#)

AIネイティブのワークフォスマネジメント（WFM）プラットフォームを提供するRipplingは、ダブリンに拡張した欧州本社を開設しました。欧州事業の成長加速を目的とした移転で、アイルランド国内の従業員数は300人超、今後1年間でさらに150人を採用する計画です。同社は人事、IT、財務、給与計算を単一プラットフォームに統合し、AIによる業務自動化と効率化を実現。ダブリン拠点はEMEA地域の事業展開を支える中核拠点として機能します。

☑ [宇宙通信技術企業Mbryonics、シャノンに新工場を計画](#)

ゴールウェイの宇宙通信技術企業Mbryonicsは、需要拡大に対応するためシャノンに第2工場「Photon-2」を建設しています。約4万平方フィートの新施設では、2027年までに数千台の光通信端末を生産する計画です。同社は宇宙通信用機器を手掛け、創業12年でアイルランドを代表する宇宙技術企業へ成長しています。昨年はゴールウェイ・ダンガンに製造拠点「Photon-1」を開設し、2027年までに125人の新規雇用創出を目指す計画です。

☑ [ゴールウェイのOrreco、MLSイノベーションラボに参加決定](#)

ゴールウェイのスポーツバイオアナリティクス企業Orrecoは、MLS（メジャーリーグサッカー）が主催する「イノベーション・ラボ」第3期に選出されました。同社はAI、コンピュータビジョン、バイオマーカーデータを活用し、アスリートのパフォーマンス向上や負傷リスク予測、回復促進を支援しています。MLSは5社のAI企業を選定し、サッカー界の課題解決と技術革新の実用化を推進。Orrecoは世界のサッカー発展への貢献に意欲を示しています。